

金沢21世紀美術館11月のプログラム

2014年11月に実施される金沢21世紀美術館主催事業についてお知らせいたします。

各催しの告知ならびに当日のご取材など、ぜひ貴媒体にて報道して頂きたくお願い申し上げます。

各事業の詳細につきましては決まり次第随時お知らせいたします。

金沢21世紀美術館 10周年記念事業説明 および 「ジャパン・アーキテクト 1945-2010」、「3.11以後の建築」プレスガイド

10周年記念特別展として11月1日よりオープンするジャパン・アーキテクトと題した二つの大型建築展「ジャパン・アーキテクト 1945-2010」展、「3.11 以後の建築」展。一般公開に先立ち、下記のとおりプレスガイドを行います。

またその機に合わせ金沢21世紀美術館の10周年記念事業等のご説明もいたします。

日時=10月31日(金) 13:00~15:00(受付12:30より)

場所=金沢21世紀美術館レクチャーホール

内容(予定)=館長挨拶、10周年記念事業説明、展覧会概要説明、アーティスト紹介、ギャラリーツアー、質疑応答

※詳細は別途お知らせいたします。

11月にオープンする展覧会と関連イベント

10TH ANNIVERSARY SPECIAL EXHIBITION
JAPAN
ARCHITECTS
1945-2010

ジャパン・アーキテクト

ジャパン・アーキテクト 1945-2010

11月1日(土)~
2015年3月15日(日)

「ジャパン・アーキテクト1945-2010」はポンピドゥー・センター パリ国立近代美術館副館長のフレデリック・ミゲルー氏を監修・キュレーターに迎え、戦後の日本において大きな役割を果たしてきた建築家たちによる150を超えるプロジェクトを考察し、紹介する展覧会です。戦後に焦土化した国土を復興し始めた1945年から2010年までの65年間を、ミゲルー氏は6つのセクションに分け、各セクションのコンセプトに対応するカラー・コードを用いて、戦後日本建築を独自の視点で刺激的に読み解いています。本展は、日本建築の資料を多数所蔵するパリ・ポンピドゥー・センターからの出品を含め、建築家たちの思考の過程を示す貴重なオリジナル作品約300点によって、日本における建築家たちの業績を展観します。

フレデリック・ミゲルー講演会「ジャパン・アーキテクト 1945-2010」

日時=11月1日(土) 14:00~16:00 会場=金沢21世紀美術館シアター21

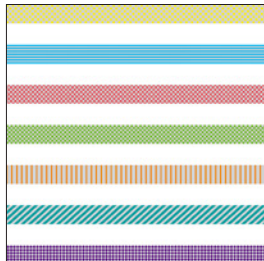
定員=当日先着120名 料金=無料 オリジナル言語=仏語、日本語逐次通訳付

安藤忠雄講演会「地方都市の可能性をつくる」

日時=11月22日(土) 19:30~21:00 会場=金沢市文化ホール(石川県金沢市高岡町15-1)

定員=先着800名(事前申込制) 料金=無料

お問合せ=金沢市文化政策課(TEL 076-220-2442)



ジャパン・アーキテクト 3.11以後の建築

11月1日(土)～
2015年5月10日(日)

2011年3月11日に起きた東日本大震災は、建築家と建築界に大きな意識の変化をもたらしました。津波の圧倒的な破壊力に、建築物を強化するだけでは解決できない問題を突きつけられると同時に、人と人との繋がり、地域と人の関係といったソフト面からのアプローチがいかに大事かを考えさせられたのです。さらに未曾有の惨事となった原発事故はエネルギー問題に対しての意識と危機感を急激に高め、環境やエネルギーとの関係に配慮した設計が、今までに増して切実に求められるようになりました。さらにマクロに見ると、少子高齢化に向かい、住宅や公共施設がだぶつくと言われるこれからの日本において、建築家がどのような役割を果たし、どのような未来を描こうとするのか、批判と期待の両方をもって問われるでしょう。こうした社会の変化に自分なりの考え方や手法で向き合う25組の建築家の取り組みを紹介します。

五十嵐太郎×山崎亮×小野田泰明 鼎談「3.11以後の建築」

日時=11月2日(日) 17:00～19:00 会場=金沢21世紀美術館 シアター21
定員=先着180名(事前申込制) 料金=無料
申込方法=ウェブサイトにて申込(先着順)

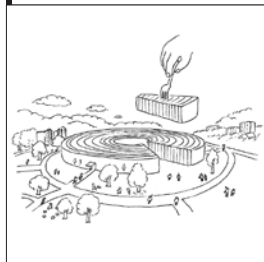
「RC作製しよう！」—コンクリートで形をつくる—

日時=11月30日(日) 17:00～19:00 会場=金沢21世紀美術館 シアター21
※定員に達したため、申込受付は終了いたしました。

市民ギャラリートライアル

金沢21世紀美術館の市民ギャラリー利用団体と建築家のコラボレーションによる展示空間のデザインを行います。
403architecture [dajiba] × モダンアート協会展
会期=10月28日(火)～11月3日(月・祝)

開催中の展覧会と関連プログラム



鈴木康広「見立て」の実験室

開催中～
11月24日(月・休)

日常生活で「これは何かと似ている」と思うことがあります。このように、あるものを別のものとして表す技法を「見立て」といいます。鈴木康広は船の航跡をファスナーに、剣玉の赤い玉をリングに見立てるなど、見慣れたものや現象を独自の視点で捉え、世界の見方を広げる作品を発表しています。本展は美術館や金沢のまちを舞台に、作家と参加者が新鮮なものの見方を集める「実験の場」です。

週末プログラム「研究員と見立ての実験をしよう」

日時=9月13日(土)～11月24日(月・休)の金・土・日・祝 14:00～17:00
会場=金沢21世紀美術館 デザインギャラリー 料金=無料

オープンラボ:「見立ての実験室」1日開放デー

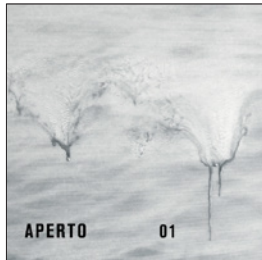
鈴木「室長」とプロジェクト・メンバーである「研究員」が今まで取り組んできた「見立て」について発表し、ご来場の皆さまにも参加してもらって「見立ての実験室」を1日開放します。

日時=11月3日(月・祝) 10:00～16:00
集合=金沢21世紀美術館 プロジェクト工房
※詳細は当館ウェブサイト等でお知らせします。

クロージング・プログラム 金沢「見立て」学会

鈴木室長と研究員が展覧会を振り返りながら、テーマ別の「見立て」やそれぞれが実感した「ものの見方や捉え方」の変化などについて発表します。

日時=11月24日(月・休) 11:00～17:00
集合=金沢21世紀美術館 プロジェクト工房、デザインギャラリー
※詳細は当館ウェブサイト等でお知らせします。



アペルト1 金光男 White light White heat

開催中～
11月24日(月・休)

本展「金光男(KIM Mitsuo) White light White heat」は、今まさに興りつつある新しい動向に目を向けて、新進気鋭の若手作家を個展形式で紹介する新しいシリーズ「アペルト」の第1回目です。金光男はシルク・スクリーンの技法を使って、イメージの反復と、反復にたぐりよせられたイメージ間の関係性を模索しています。

●「アペルト」シリーズとは…「アペルト」は、若手作家を中心に個展形式で紹介する展覧会のシリーズです。作家とキュレーターが作品発表の機会を共に創出し、未来の創造への橋渡しをします。国籍や表現方法を問わず、これまで美術館での個展や主要なグループ展への参加経験は少ないが、個展開催に十分な制作意欲を持ち、アペルト実施以後のさらなる飛躍が期待できる作家を紹介していくものです。

レクチャー「後成的風景」

日時＝11月23日(日) 14:00～15:30 会場＝金沢21世紀美術館 レクチャーホール

講演＝木幡和枝(アートプロデューサー)

対談＝木幡和枝＋金光男、モデレーター：立松由美子(金沢21世紀美術館キュレーター)

料金＝無料 言語＝日本語 定員＝先着70名(事前申込制)

申込方法＝ウェブサイト、往復はがき

長期プログラム



好奇心のあじわい 好奇心のミュージアム

フードクリエイション＋東京大学総合研究博物館

開催中～
2015年3月

博物館の原点である「好奇心」をキーワードに展開する体験型の長期プログラム。

「好奇心をあじわう小部屋」、「好奇心の祝宴」は10月13日で終了しました。以降は、ここで新たに創造された「あじわいのプログラム」が街中で展開されるなど、美術館の外へと形を変えて届けられていきます。詳細は決まり次第、当館ウェブサイト等でお知らせしていきます。

11月の教育普及プログラム



「ナノのサボテン」

キッズスタジオ・プログラム

ハンズオン・まるびい!

子どもも大人もいっしょに楽しめるスペースです。いろいろな造形遊びで、工夫と発見を楽しもう!

プレイルーム

日時＝11月1日(土)、2日(日)、3日(月・祝)、8日(土)、9日(日)、22日(土)、23日(日)、24日(月・休)、29日(土)、30日(日)
13:00～16:00(自由入場)

場所＝キッズスタジオ

対象＝子どもから大人まで(小さなお子さんは保護者同伴) 料金＝無料

(下はプログラムの例です。内容は日によって変わります。)

なにに見える? ～かたちのコレクション

△や□、いろんな紙の形が何に見えるかな?向きを変えたりひっくり返したりして、見えてきたものを描こう!

かたちであそぼう!

積み木やボタンや毛糸やいろいろ、つんだりならべたりしよう。

プレスリリース 10月29日配信号



キッズスタジオ・プログラム

親子向け情報・休憩スペース
「まるびい・すくすくステーション」

キッズスタジオ内にある小さいお子様連れの方をサポートするスペースです。
小さなお子さんとの散歩やひと休みするスポットとしても、ぜひご利用ください！

開催日=12月18日(木)までの毎週火木 ※11月4日(火)、25日(火)は休場

10:00~12:30(自由入場)

会場=キッズスタジオ 対象=未就学児とその保護者

料金=無料

11月のステージ・イベントプログラム



まるびいシネマ・パラダイス！ vol.1

白黒からカラーまで…フィルム、綺麗。

蘇ったフィルムたち ~東京国立近代美術館フィルムセンター復元作品特集~

東京国立近代美術館フィルムセンターでは、各映画会社の協力のもと、デジタル技術を活用したフィルムの修復・復元に取り組んでいます。今回の特集では、フィルムセンターでデジタル復元された作品の中から、長編・短編合わせて、名作9作品を選出。白黒からカラーまで、アニメも実写も無声も…。鮮やかに蘇ったフィルムの魅力をご紹介します。11月9日には、東京国立近代美術館フィルムセンター主任研究員のとちぎあきら氏をお迎えしてのパネルトークを開催。地元有識者や学生などが世代を超えて語り合います。

11月8日(土)

11月9日(日)

シアター21

開催日=11月8日(土)、9日(日)

会場=金沢21世紀美術館シアター21

料金=1回鑑賞券: 一般 800円 / 大学生以下 300円

フリーパス: 一般 2,000円 / 大学生以下 1,000円

※フリーパスは50枚限定、ミュージアムショップでの前売のみ取扱い

チケット取扱=金沢21世紀美術館 ミュージアムショップ TEL 076-236-6072

金沢美術工芸大学売店(かゆう堂) TEL 076-222-0802

タイムテーブル ※15分前開場

11.8 (土)	12:30 幕末太陽傳 (110分) 黒ニャゴ (3分)	15:15 茶目子の一日 (7分) くもとちゅうりっぷ (15分) 緑はるかに (90分)	18:00 羅生門 (88分)
11.9 (日)	11:30 なまくら刀 (1分) 忠次旅日記 (71分)	13:15 パネルトーク (80分)	15:00 幸福 (105分)

※詳しくは、当館ウェブサイトまたはチラシをご覧ください。

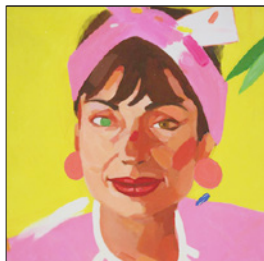
パネルトーク

デジタル化が進み、フィルムで上映される映画を観る機会が本当に少なくなりました。今回のトークでは、フィルム上映やフィルム保存の意義について、ゲストと地元有識者、そしてデジタル世代である学生が語り合います。

ゲスト=とちぎあきら(東京国立近代美術館フィルムセンター 主任研究員/映画室長)

日時=11月9日(日) 13:15~

会場=金沢21世紀美術館 シアター21 料金=無料(ただし映画チケット又は半券が必要)



フランソワーズ・モレシャンのおしゃれ講座 ～時代を読む vol.15 パリジェンヌの一日

11月29日(土)
シアター21

これまで歴史や文化、アート、食文化、ライフスタイルなど、様々な角度から時代を切り取るトークを繰り広げてきた「フランソワーズ・モレシャンのおしゃれ講座～時代を読む」。

生粋のパリジェンヌであるモレシャンが、「パリジェンヌ」の真髄に迫ります。

ドレスコード:あなたのイメージするパリジェンヌで

日時=11月29日(土) 開場13:30 開演14:00

会場=金沢21世紀美術館 シアター21

料金=1,500円(当日精算)1ドリンク付き

定員=80名先着順 ※10月30日(木)より事前予約受付開始

※友の会会員の方は優先入場特典があります。開場の10分前にお集まりください。(入場時に会員証提示)

<事前予約方法>

1.Webお申し込みフォーム 詳しくはwww.kanazawa21.jpのイベントページをご覧ください。

2.FAX 076-220-2802 お名前、電話番号、人数を明記の上、「モレシャンおしゃれ講座係」までお申し込みください。

3.電話 076-220-2811(交流課) 平日(火～金)10:00～18:00

11月の休館日

4日(火) / 10日(月) / 17日(月) / 25日(火)

本資料に関するお問い合わせ

金沢21世紀美術館 広報担当:落合、中山

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1 TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

<http://www.kanazawa21.jp> E-mail: press@kanazawa21.jp

※展覧会・イベントの開催時期や内容等は変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。